

甲状腺片葉切除を受ける方へ

患者氏名 _____ 様

病状説明：あなたの病名は甲状腺腫瘍です。甲状腺に良性あるいは悪性疑いの腫瘍を認め、退院基準：術後合併症（感染、発熱、腫れ、出血など）がない
 経口摂取が可能である
 痛みをコントロールできる

	外来（ / ）	入院当日（ / ）	手術当日（ / ）	手術当日後（ / ）	術後1日目（ / ）	術後2日目（ / ）	術後3日目（ / ）	術後4～5日目	術後6～7日退院
検査 治療 処置	●血液・尿検査をします。 ●心電図検査をします。 ●既往歴に応じて他科を受診していただきます。 ●胸部レントゲン撮影をします。 ●かかりつけの医院等がありましたらお知らせください。	●必要時血液検査をします。 ●ネームバンドをつけます。	●手術室に行く30分前に入浴し、排尿を済ませて下さい。 ●9時30以降の手術の場合は点滴をすることがあります。	●手術直後は15～30分ごとに検温します。その後は状態に応じて行います。 ●手術後、手術部位に血が溜まらないようにチューブが入ってきます。 ●手術後酸素を吸っていただきます。 ●循環状態を良くするために足にエアポンプをつけます。	●体温・脈拍・血圧を1日3回測ります。 ●毎朝診察があります。 		●首に入ってる管は排液量を見ながら診察時に抜きます。		●診察後退院です。
薬剤 	●普段内服されている薬がありましたらお知らせください。	●普段内服されている薬があれば看護師に全て渡してください。 ●麻酔科より手術当日に内服していただく薬があれば預らせていただきます。	●朝、麻酔科より内服指示がある場合、服用していただきます。 	●点滴を行います ●痛みがある時は鎮痛剤、発熱時は解熱剤、吐き気や嘔吐があれば制吐剤を使用していきます。 ●食事開始後は普段内服されているお薬も服用して下さい ※休薬が必要な薬があれば、別途指示があります	●屋より抗菌薬の内服が開始となります。				
安静度	●普段通りの生活ができます。 ●風邪などひかれませんよう体調管理に努めてください。	●病棟内は自由に歩いて頂けます。		●手術後3時間はベッド上安静です。その後状態に応じて看護師見守りのもと歩行ができます。	●歩行の許可が得られます。 	●病棟内は自由に歩いて頂けます。		●病院の敷地内は自由に歩いていただけます。	
排泄	●制限はありません。			●手術中に尿管が入ります。手術後、歩行が安定していれば抜きます。					
清潔	●入浴できます。	●シャワーをしてください。 ●マニキュアはとって下さい。 ●爪を切って下さい。	●化粧はしないでください。 ●時計・指輪・入れ歯など外せるものは外して下さい。 ●手術衣に着替えます。		●体を拭き前開きのパジャマに着替えます。（看護師が行います。）		●首の管が抜ければ夕方からシャワー、洗髪ができます。		
食事・ 栄養管理	●普段通り食事をしてください。	●普通食です。 ※医師の指示がある方は制限食です。 ●食事、飲水の制限に関しては麻酔科の指示に基づき、入院後ご説明いたします。	●食事・水分を取ることはいけません。 ●一番最後に飲んだ水分の量と時間と種類、一番最後に食べた種類を看護師に伝えてください。	●帰宅して3時間後より腸の動きがあれば水分をとることができます。 ●午前手術の場合、夕食から食事が食べられます。午後手術の場合、翌日から食事が食べられます。（1食目はお粥、次回より米飯になります。）	●飲み込む時の痛みや飲み込みにくさがあればお知らせください。適宜、食事形態を変更していきます。				
説明・指導 教育	●手術の説明をします。 ●手術・入院に必要な書類を渡します。 （同意書・問診表）は入院後病棟に提出してください。 ●煙草を吸われる方は一日も早くおやめ下さい。	●病棟内の案内をします。 ●診察と手術前後の説明をします。 ●手術室看護師の訪問があります。 （必要物品） □ティッシュペーパー1箱～2箱 □バスタオル1枚 □ストロー □前開きのパジャマ	手術室に入室時間（時 分の予定） 家族の方は手術が始まりましたら部屋かA6食堂でお待ち下さい。 ●バスタオルを1枚用意してください。	●寝返りはできませんが傷口は下にしないで下さい。 ●首は振らないように注意して下さい。 ●ご家族の方へ主治医から手術結果の説明があります。看護師が案内します。	●首に入っている管のバックは常に刺入部より下にあるようにして下さい。		●傷に貼るテープについて指導いたします。必要時、テープの購入を依頼します。	●退院日が決まれば退院指導をさせていただきます。 ●退院日は 月 日（ ） ●次回受診日は 月 日（ ） 午前・午後 時 分	